京都ワーキング・サバイバー会報誌

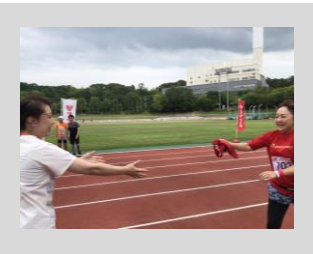
特定非営利法人京都ワーキング・サバイバー

http://www.kyoto-working.com/

2020 Spring Vol. 3

ゴールした後の記念撮影！

7 人でタスキをつなぎ、励まし合い、42.195 キロを走りました



リレーマラソンで富田京子さん、熊谷奈美さんと 42.195 キロを走行！

2019 年 6 月 23 日（日）

やる気!元気！森脇健児！「ファンダフルリレーマラソン in 京都 2019」が、京都府立山城総合運動公園　太陽が丘にて開催されました。

元プリンセスプリンセスの富田京子さんと、タレントの熊谷奈美さんが私達の活動に共感してくださり、一緒に走ることでサバイバーを応援したいと、リレーマラソンに招待して下さいました（富田さんは神奈川県でピンクリボン活動をされています）。

サバイバーメンバーはフルマラソン経験者から初心者までおり、富田さん、熊谷さんはハーフマラソンなどに出場をされている経験者。

1 周が 1.2 キロのコースなので、ハイペースで走りぬくのはかなり辛い距離ですが、何回か交代しながら走るうちにリズムがつかめ、みんなで 3 時間 55 分 42 秒でゴールしました！

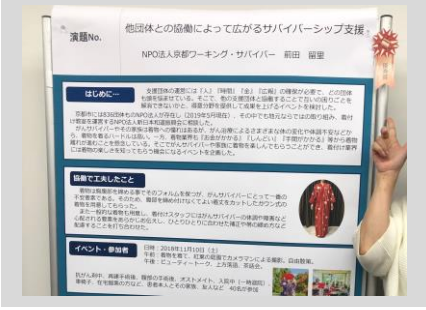
気さくで素敵なお二人と励まし合い、助け合いながら笑顔で走った時間は忘れがたいものになりました。

2019 年 6 月 23 日開催

浴衣の着付けイベントを開催

今年度も新日本和道振興会の宮田理事長に協力していただき、浴衣のお話や着付けレッスン、昼食会、庭園の散策などを楽しみました。素晴らしい庭園を眺めながら、心もお腹も満たされた 1 日となりました。

<2019.7.7 無鄰菴（むりんあん）にて>



がん患者学会 2019 のポスターが優秀賞に選ばれました

2018 年の着物イベントについてのポスター発表が優秀賞に選ばれ、当日会場でプレゼンし、全国の患者団体から素敵なイベントだとお声がけいただきました。

<2019.8.31 東京 TKP 築地会議室にて>

京都ヒューマンフェスタ 2019 にブース出展

人権問題を考える市民向けイベントに協力。乳がん触診モデルでの啓発や、舞台では他の参加者と共に偏見なく生きられる社会をめざす語りや手話に参加しました。

<2019.11.17 京都テルサにて>

定例サロン（第 2 水曜 18：30～20：30）は因幡堂にて開催　予約不要　お茶菓子代 300 円

偶数月　女性限定茶話会

仕事のこと、治療のこと、家族のこと、整容性、将来のことなど、お茶を飲みながらお話しています。女性限定ですので気軽にお越しください。

奇数月　イベント

内容はホームページで告知

勉強会、作品作り、体を動かすイベントなど、さまざまなテーマで開催しています。どなたでも参加 OK ですので、男性や医療従事者、支援者の方もどうぞ。

毎月　個別相談

（要予約）

毎月、定例サロン時に個別相談を行なっています（2 名まで）。
1 人 50 分　要予約です。
お申込みはこちら→
男性、女性、ご家族、医療者もお気軽に。

＜お知らせ＞

感染防止対策　新型コロナウィルス（COVID-19）対策について

2020 年 3 月、4 月の定例サロンは、至急の相談がある方のみの対応で開催しています。告知直後でお困りの方、復職や異動で不安がある方など、今お困りの方の支援を行います。しかし、感染拡大予防の観点から、体調に不安がある方、発熱や咳などの風邪症状がある方、支援者の方は参加をご遠慮いただいております。開催にあたり、除菌シートでの手指や机等の消毒、個別包装のお菓子、使い捨て紙コップの使用、換気、マスクの着用等を行っています。5 月以降の対応も検討中ですが、安心安全に開催できるよう心がけます。

募集中　チラシの配架先、講演依頼を募集！

当法人のチラシの配布・配架先を募集しています。また、当事者談話、両立支援についての講演や勉強会も承りますので、企業、病院、支援団体など、気軽にご相談くださいませ。

＜スタッフから＞

＜米村＞定年退職後、栄養士の資格をとり、只今薬膳(薬膳茶・薬膳料理)勉強中です。私にとって、2020 年は第二の人生の出発の年です。この夏、薬膳カフェ"ぼちぼち"を開店の予定です。食を通して健康とワークショップや女子会など癒しの場・集える場になればいいかなあと思っています。サロンでも、食についてお伝えできればと思っています。

＜橋＞乳がん 8 年目、今年 50 歳になります。現在、ホルモン治療中で副作用はほとんどないのですが、最近、暑かったり、寒かったり、心臓がバクバクしたり…。本当の更年期がやってきたようです。ライフステージや環境が変わると、新たな不安や悩みができます。そんなときはサロンや個別相談をご活用ください。お待ちしております。

＜林田＞乳がんの告知から 6 年。当時、休めない仕事、受験を迎える子ども、心臓病の母を抱え、頭の中がぐるぐる渦巻いていましたが、こういう時こそ、じっくり自分と向き合うための時間が必要でした。様々な御事情を抱え、どうすればいいか分からなくなられた時、納得いく道を一緒に考えたいと思います。またこの度「京都府地域両立支援チーム」のメンバーになりました。病気になっても自分らしく暮らせる社会に向けて貢献できるよう、励んでまいります。

＜尾崎＞
サバイバー、がん患者家族・遺族、仕事と治療の両立、子育てと治療、家族の理解や協力などさまざまな経験や、私が受けた「聴いてもらえる安心感」をサロンにいらっしゃる方々と共有出来るようにいつでもほっこり笑顔でお待ちしております！

＜弓削＞
社労士の弓削です。今は仕事をしながら治療をする時代になってきています。そんな時に仕事のことや社会保険の制度など相談に乗ることで、少しでも不安を解消してもらえばと思っています。そしてサロンの茶話会で心を軽くしてもらえたら何よりも嬉しいです。サロンでお待ちしております。

＜武田＞自身のがん治療経験も、何かとプラスにはたらき、日々医療を受ける側の気持を大切に思います。お話を聴くことで、不安な気持ちを受け止めたり、一歩につながるような力になれればと・・・あなたらしさに支援させていただきます。

編集後記

平成から令和に変わり、働き方改革として両立支援にも関心が集まり、昨年は岩手県、宮城県、京都府社労士会などからの講演依頼や、子育て情報誌で取り上げていただくなど、幅広い方に情報が届けられた 1 年でした。またサロンにも新規参加者が毎回来られ、当事者からも必要とされる場と実感するため、今後も信頼される活動を目指します（前田）。

会員募集中！

がん患者さん、ご家族、企業の担当者、医療者が情報を得る場、お金や仕事の相談窓口、社会に向けた啓発活動のために、ご支援くださいませ。

個人会費：5,000 円／年
賛助会員：3,000 円／年
団体会費：1 口 10,000 円／年

京都ワーキング・サバイバー会報誌
2020 年春　3 号

発行：NPO 法人京都ワーキング・サバイバー
発行者：前田留里
住所：京都市南区唐橋羅城門町 38
マム・スクエア内
E-mail：kyotoworking@yahoo.co.jp
URL：http://www.kyoto-working.com/